

理工学 メディアセンター ニュース



Information and Media Center
for Science and Technology
Newsletter

私の1冊

機械工学科

閻 紀旺 先生

『論語 / 金谷治訳注』

配架場所：創想ライブラリー



古代中国の思想家孔子とその弟子たちの言行を集録したものです。人はどのようであるべきかが具体的な事例を含んだ小話で示されています。それら小話は程よい具合で抽象的な内容となっており、読み手が「これはどういうことを言っているのだろう」と考えながら読むことができます。

変化の激しく、何かとドタバタしている現代を生きると、目の前のことにばかり気を取られ、自分がどういう人間になりたいのかといった理想を忘れがちです。そのときにこの本を読むと、人間として守るべきまた行ふべきことが明確になっていき、自分の理想を再確認することができます。

Contents

研究生生活スタート！春のセミナー案内 P.1

小展示： 科学者たちと音楽 P.2

卒業後も利用できる図書館サービス P.2

特集

研究生生活スタート！春のセミナー案内

★ 学術論文の探し方・入手方法の基本をマスター！

文献探索セミナー

【実施期間】3月1日(水) - 5月31日(水)

【実施時間】平日9:00-17:00の時間帯

【所要時間】60～90分

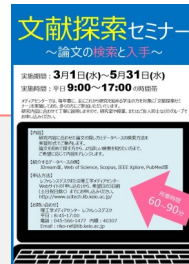
【申込】希望日の3日前(土日祝日除く)までに、本館1階レファレンスデスク、または理工学メディアセンターWebサイト>申し込むからお申し込みください。

【紹介するデータベース例】

JDreamⅢ, Web of Science, Scopus, PubMed, IEEE Xplore など

これから研究を始める新4年生や新しく慶應にいらした方を対象に、論文の検索と入手方法をご案内します。

例年、多くの研究室からご参加いただいています。研究内容に合わせて分かりやすく説明しますので、研究室や友人同士などのグループでお申し込みください。



★ 論文PDFを管理し、引用文献リストを自動生成！

Mendeley活用セミナー

【開催日時】

4月26日(水)11:00～, 15:00～,

5月11日(木)16:30～, 5月16日(火)15:00～,

5月19日(金)13:00～, 5月24日(水)13:00～

※各回同じ内容です。

【所要時間】各60分 【定員】各16名

【会場】理工学メディアセンター地下1階 セミナールームA

【申込】理工学メディアセンターWebサイト>申し込む

これからMendeleyを使う方向けに、基本的な機能を実習形式でご案内します。論文情報やPDFを管理し、希望のスタイルで引用文献リストを自動出力することができます。



★ 化学系必須！専門講師セミナーで化学系データベースを使いこなす！

SciFinder/Reaxys検索セミナー

【開催日時】

▼SciFinder 4月12日(水)

初級編15:00-16:30, 応用編16:45-17:45

▼Reaxys 5月17日(水) 13:00-14:30

【会場】12-203

【申込】理工学メディアセンターWebサイト>申し込む

SciFinder：化学を中心とする分野の世界最大級の情報データベース。構造図・キーワード・物質名・分子式などから、物質情報・物性値・反応・論文・特許を検索できます。

Reaxys：実測物性値や化学反応情報を収録した化合物・反応データベース。



★ ご要望に応じて、個別にご案内します

新任教職員向け個別セミナー

【実施期間】通年

【実施時間】平日9:00-17:00の時間帯

【場所】本館1階レファレンスデスク

【申込】レファレンス担当(平日8:45-17:00)

TEL: 045-566-1477 内線40307

E-mail : riko-ref@lib.keio.ac.jp

理工学部新たに着任された教員・研究員・秘書の方などを対象に、理工学メディアセンターのサービスやデータベースなどをご案内します。研究テーマや業務の目的に応じてご案内します。

メディアセンタークイズ

科学分野全般の論文を検索できるデータベースはどれでしょう？

- ①SpringerMaterials
- ②IEEE Xplore
- ③Web of Science

答えは紙面のどこか…

今月の1枚： ニュースが語る メディアセンターの歩み



今、ご覧になっている「理工学メディアセンターニュース」は、今号でNo.200を数えました。今月の1枚は、その以前からも発行していた広報紙の時の流れによる見た目の変化です。

1982年の「理工学情報センターニュース」では、館内の資料配置を図面で案内しています。1989年の「インフォメーション」は所長所感と業務報告。現在のタイトルになり、No.1(1998.12)は学術情報の提供がインターネット主流になり始めた頃で、Web of Scienceの紹介でした。No.100(2007.6)にはe-Bookトライアルの記事があり、図書も紙から電子に移り始めたことがわかります。

バックナンバーは理工学メディアセンターリポジトリΣStarでご覧ください。

発行

慶應義塾大学理工学メディアセンター

〒223-8522 横浜市港北区日吉3-14-1
TEL: 045-566-1477
E-mail: riko-info@lib.keio.ac.jp

Webサイト Twitter 電子版はWebサイト「図書館について」メニューにある「出版物・統計」よりご利用ください。



小展示

科学者たちと音楽

三平方の定理を発見したと言われている数学者・ピタゴラスは、音に対して初めて科学的なアプローチを試み、最も古い音階である「ピタゴラス音階」を確立させました。

慶應義塾大学とも縁の深い物理学者、アルベルト・アインシュタインはヴァイオリンの名手としても知られていました。

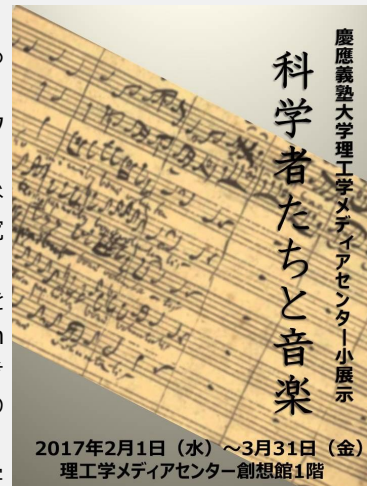
また、現在は作曲家としてもその名を残すロシアのアレクサンドル・ボロディンは、元々は医者・化学者であり、有機化学の研究者として多大な業績を残したことで有名です。

古来、数論・幾何学・天文学・音楽は神が作った世界の調和を探求する最も重要な学問とされており、この四科 = quadrivium (クワドリヴィウム)はすべて数的な調和によって律せられていると考えられていました。科学者たちが音楽を愛したのも、うなずけるものがあります。

今回の展示では、慶應義塾大学所蔵の資料の中から、科学者たちと音楽の関係性について知ることを出来るものをご紹介します。ぜひお立ち寄りください。

なお、この展示企画の実施にあたり、理工学メディアセンター・院生スタッフの定光君に多大なるご協力を頂きました。ここに感謝申し上げます。

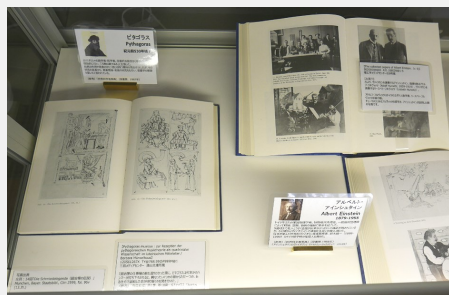
【期間】2017年2月1日(水) - 3月31日(金) 【場所】理工学メディアセンター創想館1階



科学者たちと音楽

慶應義塾大学理工学メディアセンター小展示

2017年2月1日(水)～3月31日(金)
理工学メディアセンター創想館1階



お知らせ

卒業後も利用できる図書館サービス

この3月で卒業を迎える皆さんへ、卒業後も理工学メディアセンターで使えるサービスをご紹介します。入館には塾員入館券または公的身分証明書(運転免許証など)が必要です。

- ◆所蔵資料の館内閲覧：館外貸出はできません。
- ◆複写サービス：所蔵資料を、著作権の範囲内でコピーすることができます(白黒 ¥30/枚)。ご利用の際は、貸出・返却カウンターで手続きをお願いします。
- ◆複写郵送サービス：所蔵資料の複写物をご自宅に郵送するサービスです。複写料金(白黒 ¥30/枚) + 送料(実費)がかかります。Webサイトから申込用紙をダウンロード・ご記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください。
- ◆レファレンスサービス：調べ物のお手伝いをいたします(平日8:45-17:00)。詳しくは理工学メディアセンターWebサイトをご覧ください(ホーム > 塾員の方)。

理工学メディアセンターリポジトリ ΣStar(シグマスター)

ΣStarでは理工学部の研究・教育成果のうち、電子化され、著作権の許諾が得られたものを公開しています。学位論文・プレプリント・リサーチレポート・その他教材など、登録のご相談は理工学メディアセンターまでお寄せください。

理工学メディアセンターWebサイトにあるバナーよりご覧ください。



リコメ☆ニュース購読受付中!

リコメ☆ニュースでは、新サービス、データベースや電子ジャーナル、各種セミナーやイベントなどのお知らせをメールでお届けします。対象は慶應義塾在籍者の方で、配信は不定期です。こちらのQRコードか、理工学メディアセンターWebサイトの「申し込む」メニューよりお申し込みください。



メディアセンタークイズ

答え：③
欲しい情報を得るために最適なデータベースを選ぶことで効率よく情報を入力することができます。メディアセンターの文献探索セミナーなどを活用して春から充実した研究生生活をスタートさせましょう!